



副会頭
藤井 清和 氏

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、商工会議所の諸事業に対しましてご理解とご協力を賜り、衷心より御礼を申し上げます。会議所は、昨年10月末を以て第28期の3年間が終わり、11月1日より新しく29期が始まりました。顧みますと、この3年間は新型コロナウイルスに翻弄され続けた3年間でした。コロナ禍が続く中、長引く不景気に加え、物価高騰が追い打ちをかけて、大変厳しい状況下で困っておられる会員の為に、本年も商工会議所は『各種補助金や給付金の相談』『小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の斡旋』『制度導入が今秋に迫っているインボイス制度や電子帳簿保存法対策等各種セミナーの開催』等々、一人でも多くの方に「会議所の会員になって良かった」と思っただけのように頑張っていく所存です。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年は、十干十二支で『癸卯(みずのとう)の年』、これまでの努力が花開き、実り始める縁起の良い年とされているそうです。兎が飛び跳ねるが如く『飛躍』『向上』の年となるよう精進して参りますので、会員の皆様におかれましても、今年一年、体調には充分留意され健康でご活躍されます事を祈念申し上げます。



副会頭
川上 裕 氏

新年あけましておめでとうございます。旧年中は商工会議所活動に対し、ご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。昨年11月の総会で引き続き3期目(令和4年11月～令和7年10月)の副会頭として再任されました。今期も全力で務めさせていただきます。2期目はコロナ禍で大半の事業が開催できず、寂しい思いをしましたが、令和4年は私が実行委員長を仰せつかっている泉大津未来ビジョンの各事業、春のマルシェ・ダンスサミット、浜街道まつり、11月にはニット謝恩セール、毛布謝恩セール、おづみんフェスタ、ダンスサミット、商連わいわいフェスタが3週連続で日曜日に開催され、また泉大津市制80周年記念フェスも同時期開催されましたので賑やかな月となりました。事業開催後、各方面から好評の声をいただきましたが、コロナの感染拡大は聞いていませんので本年も開催します。どうぞお楽しみに。

さて、泉大津商工会議所はここ数年コロナ禍にも拘わらず、多くの法人・個人事業主の皆様に入会いただいています。これからも各種補助金や制度改正の情報発信、融資等の相談、また新規店舗でも即効性のある情報発信として「自慢の逸品」冊子の発刊などの事業を積極的に展開してまいります。

円安・戦争・社会制度の変革など、我々にとって直接的、間接的に厳しい状況をもたらす要因が蔓延している昨今ですが、会員各位や地域が商工会議所に求めているニーズをしっかりと捉え、今やらなければならないのは何かを探求し、整理・統合すべき事業は何かなど精査していきたいと思っています。「元気な泉大津」の推進、都市の魅力向上と賑わいのあるまちづくりに取り組み、人や企業が元気になれば、まちそのものが元気になります。引き続き、本年も皆様方のご支援、ご協力宜しくお願い申し上げます。



副会頭
森本 護 氏

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は商工会議所の発展、地域社会の活性化にご協力いただきありがとうございました。

昨年11月1日より第29期副会頭に選任され、工業部会、建設部会、運輸倉庫部会を担当することになりました。歴史ある商工会議所の発展のために微力ではございますが尽力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。この2ヶ月間、人との出会いや情報交換、また各種イベントにも参加させていただき、今までにない素晴らしい感動を受けたと思います。

ここにきて新型コロナウイルス第7波が過ぎ、再度第8波の拡大傾向と急激な円安により、エネルギーコストの上昇や諸物価の高騰など企業活動や私生活をとりまく、環境の変化が目まぐるしく動いた年だったと思います。今年こそ一日も早く新型コロナウイルス、ウクライナ侵攻も終息し、普通の生活に戻りたいものです。商工会議所からも、いち早く迅速に情報を発信して企業活動の経営改善に、おおいに役立つ資料の提供をさせていただきます。

また、私の事業所が古くから臨海町に所在することからも、臨海道路を挟み、内陸部と臨海部会員企業との橋渡しをして、泉大津市の経済活動がより一層活発化するよう努めてまいります。

最後に会員皆様方のご健康と、ご活躍そして素晴らしく明るい年となりますよう心よりお祈りいたします。